

AI・数理・データサイエンスを ビジネスにどう活かすか？

受講料無料

AIなどデジタル技術の急速な進展により、AI・数理・データサイエンスは、実証の段階からビジネスに活かす段階に入っています。今年で3年目となるこのコースでは「AI・数理・データサイエンスをビジネスにどう活かすか？」をテーマに、業務に役立つ実践的なスキルの習得を目指します。3回ご受講いただくことで、学びがより深まりますが、個別の受講も歓迎です。当日会場で受講できない方は、オンデマンド動画配信をお申込みください。

第1回

業務改革に活かすアジャイルプロジェクトマネジメント

日時 2026年6月24日(水) 19:00~20:30

アジャイルプロジェクトマネジメントは、現場を中心に自律的に活動を進めるためのマネジメント手法です。アジャイルは「敏捷」や「素早い」と訳されるように、変化に素早く対応しながら価値を生み出すという考え方です。まさに、AIなどの進展による企業を取り巻く環境の急激な変化に、素早く対応するマネジメント手法といえます。本講座では、アジャイルの概要を紹介し、この手法を活用した業務改革の進め方について考察します。

公立鳥取環境大学 経営学部/AI・数理・データサイエンス教育研究センター長
齊藤 哲 特任教授



第2回

AIの進化と世の中の変化

日時 2026年7月8日(水) 19:00~20:30

急速に進化するAIは我々のライフスタイルや価値観をも変えつつあります。本講義では、AIの進化の流れや世の中での活用事例を紹介するとともに、すぐに使える身近なAIの活用方法も紹介します。日々の生活や仕事の中でAIを取り入れることで、新しいものを創り出す楽しみが得られたり、煩雑だった作業が効率化したりするかもしれません。

公立鳥取環境大学 環境学部
佐川 龍之 准教授



第3回

コストと収益の最適化

日時 2026年7月22日(水) 19:00~20:30

製品を売れば収益を得られますが、製品の生産と輸送にはコストがかかります。すると「コストを抑えて収益を最大にするにはどうすればよいか？」という問いが生じます。このような問題は線形計画問題と呼ばれており、単体法(シンプレックス法)で解決されます。本講義では、具体例を交えながら、単体法により問題が解決される様子をご紹介します。

公立鳥取環境大学 人間形成教育センター
門田 慎也 講師



連続受講おススメ!!

個別の受講も歓迎

会場 公立鳥取環境大学(大学本部・講義棟1階 13講義室)
申込方法 二次元コードからお申込みいただくか、下記の連絡先へ「講座名・氏名・住所・電話番号・ご職業(任意)」をお知らせください。【お申込は各講座の前日正午まで】
講座は自然災害等の影響を鑑みて中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

(問い合わせ・申込み先)

公立鳥取環境大学 企画課
電話 0857-38-6704 FAX 0857-38-6717
Eメール event@kankyo-u.ac.jp



公立鳥取環境大学
Tottori University of Environmental Studies

お申込フォーム

